



さいゆうき
西遊記～三打白骨精の巻～
げん
原脚
きゃく
作：吳承恩
さく
ほん
本：関澄一輝
しゅつ
出：柴廣義
じゆつ

さいゆうき
西遊記は、三国志、紅樓夢、水滸伝と並ぶ、中国
よんだいきしょ
四大奇書(4大小説)の一つです。玄奘三蔵という実
ざい
在したお坊さんの旅の手記をもとに、16世紀頃に
ちゅうごく
中国で大成しました。

ものがたり
物語は、お釈迦さまから有難い経典をさずかるた
じょか
めに、遠い天竺(今でいうインド)を目指す三蔵法師
とお
一行の成長と絆を描いており、今日でも世界中たく
いっこう
さんの人たちに愛され、読み継がれています。



プログラム

上演時間 80分

- ①中国寓話「鶴と亀」 10分
- ②皮影戯のひみつ(解説) 20分
- ～休憩～ 10分
- ③「西遊記」三打白骨精の巻 50分



三蔵法師の一番弟子。
火山島「花果山」の石から生まれた石ザルで、とても強くてたくさんの妖術を使います。ものすごく短気で子供のようなワガママも言いますが、仲間想いでみんなに頼りにされる、兄貴分的存在です。



三蔵法師の二番弟子。食いしん坊で怠け者で女好き、なのに何故か憎めない愛すべき豚の妖怪です。もとは天の川の水軍総督でしたが、酒に酔って悪さをした罪で下界に落とされた時、間違って豚に生まれ変わってしまいました。



三蔵法師の三番弟子。クールな皮肉屋で、悟空と八戒の喧嘩をとめるのも彼の役目です。昔は砂の河に潜む悪い妖怪でしたが、観音様の言葉で反省し、三蔵法師の旅のお供をするようになりました。



「玉龍」という龍が変身した白馬にまたがって、天竺を目指して旅を続ける法師様。力は弱いですが誰に對しても優しくお人好いで、人を信じる美しい心と強い意志を持っています。

あらすじ

観音菩薩の導きにより動きなくなってしまった
かかります。桃にお団子におまんじゅう…でしたが、それを慌てて止める悟空。
彼らの前に現れた娘の正体は…。